

令和6年度学校経営方針

学校教育目標

自ら学び、考えを深め広げ、自らの人生を切り拓いていく子どもを育てます

令和4年4月1日改訂

学校教育目標達成のために身に付けさせたい4つのC	そのために教職員が取り組む4つのW
CHALLENGE ：何事にも挑戦する子ども COLLABORATION ：仲間と共に学ぶ子ども CONSIDERATION ：他者を思いやる子ども CREATE ：新しい価値を創造する子ども	HEART WORK ：子どもたち一人一人一人の心に寄り添う取組 TEAM WORK ：教職員が一体になって目標達成に向かう取組 NET WORK ：視覚障害のセンターとしての役割や地域と共に子どもを育てる取組 LIFE WORK BALANCE ：自身の生活を大切にし、生き生きと仕事ができるための取組

目指す学校像

子どもたちも教職員もワクワクするような教育活動を推進する学校	教職員一人一人が良さを認め合い、協働的・創造的に業務を推進する学校	保護者や地域と連携・協力のもとに子どもを育てる、地域から信頼される学校
～魅力あふれ子ども・保護者・地域から選ばれる学校～		

学校経営のビジョン

教育方針	経営方針
1 学校教育目標の実現に向けて、子どもたち一人一人や地域の実態を踏まえ、教育課程の編成・実施・評価・改善のもと教育活動の質の向上に努める。 2 個別最適な学びと協働的な学びを実現するための児童生徒の実態に応じた学習指導の充実とICTを活用した教育活動を推進する。 3 他者を尊重し、健康で安全に生活しようとする心身を育む人権教育及び健康・安全教育の充実と努める。 4 将来の自立や社会参加を目指し、子ども一人一人の発達の段階に応じた幼稚部段階からの計画的なキャリア教育を推進する。 5 将来の自立に向けた基本的な生活習慣の確立や集団生活におけるきまりや時間を意識した態度を育てる寄宿舎教育を推進する。	1 教職員相互の信頼関係の構築と協力・協働のもと全ての教職員が心身ともに健康で、それぞれのもつ力を十分に発揮できるような職場環境づくりに努める。 2 教職員一人一人が学校運営への参画意識をもち、自己の業務を確実に推進するよう努める。 3 各種災害や不審者対応等の実際の場面を想定した訓練の実施や教務・舎務・事務の連携による危機管理体制の構築に努める。 4 教職公務員として服務規律の保持・徹底に努めるとともに、個人情報の取扱いの注意・徹底を図る。 5 視覚障害教育のセンター校として、地域と連携したインクルーシブ教育の推進に努める。 6 費用対効果やコストに対する意識を高め、計画的な教材や物品の購入による適切な予算執行に努める。

今年度の重点目標

視覚障害教育の専門性に基づく自立活動の指導の充実

令和6年度の重点

教育の重点	経営の重点
○ 地域との連携・協力 地域資源・地域人材を活用した学習や学校行事の一層の充実と地域に貢献する教育活動の推進 ○ 教育課程の編成・実施 子どもたちに必要な資質・能力の育成を図るため、学習指導要領や各種法令等を踏まえた適切な教育課程の編成・実施とICTを活用した授業や学習活動の充実 ○ 安心安全な学校づくり 幼児児童生徒の発達の段階に応じた防災教育の充実といじめ未然防止に向けた、幼児児童生徒がよりよい人間関係を築くための道徳教育や生徒指導の充実	○ 地域との連携・協力 学校運営協議会と連携・協力した学習の充実や本校の教育活動を活用した地域貢献を図る取組の推進 ○ 教育課程の編成・実施 学習の基盤となる資質・能力の育成に向けた教科横断的な視点による教育課程の編成・実施とICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの推進 ○ 安心安全な学校づくり 各種自然災害や不審者に対応した危機管理体制の一層の構築と「いじめ対応ガイドブック・支援ツール『コンパス』」を活用した未然防止に向けた取組の推進